

ピラミッド/Book

今月のテーマ:期待



もう少しで
きりん組!
きりん組の椅子
は大きいね!



きりん組は、
らいおん組に
教えて貰いながら、
当番活動
頑張っています!



らいおん組は
卒園して小学生へ!
大きくなったら
こんなお仕事
したいな!



今月のテーマ:期待

ぞう組:きりん組になるんだ!

きりん組:らいおん組になる!

らいおん組:卒園して小学生へ!

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考えることの発達
7月	色と形	考える事の発達
8月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	衣服	言葉の発達
12月	交通	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

ぞう組はきりん組へ、きりん組はらいおん組へ、そして、らいおん組は十三保育園から小学校1年生へ。大きな期待を持って旅立つ3月です。3月はお別れ会、卒園式を通して1年の終わりを感じ、部屋の環境などから時間の流れを感じ成長を自覚してほしいと思っています。そして、時が流れ、大きくなるということは、それぞれの年齢の役割や責任も違ってくるということを認識してほしいと思います。

ぞう組

【テーマ 期待】

なんだろう？
(方向づけ)

2・3月の活動のテーマは【期待】です！
きりん組さんになるとどんなところが変わるのかな？
朝の用意はぞう組さんと同じかな？変わる場所もあるのかな？
実際にきりん組さんのお部屋を見せてもらいました。



おじゃましませ〜す

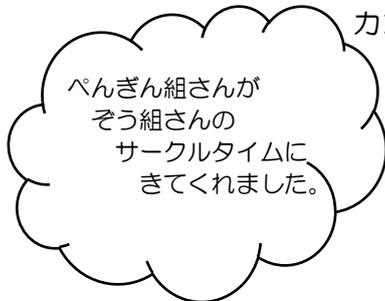


ちっさい さかな おる〜



お帳面がちがう〜！

カゴのマークが違うよ！



ぺんぎん組さんが
ぞう組さんの
サークルタイムに
きてくれました。

緊張しながらも
“良い姿勢を見
せてくれていま
す。



きりん組になると着替えをカゴに入れずに直接リュックから出し入れしたり、帽子は外のフックにかけていたりぞう組と違うんだなって感じている様子でした。

ぺんぎん組に見られながらのサークルタイムは緊張しながらもかっこいいところを見てもらおうとしている姿に成長を感じました。

みてみよう
(見本を見せる)

大きくなるってどんなこと？

赤ちゃんの時に使っていた身長計を使って人形の身長を測ってみました。

次は実際に身長計に寝てみると乳児用の身長計が短くて測れない事に気づく子どもたちでした。

次は紙テープを使って生まれた時の身長を測って体にあててみました。

生まれたときってこんなに小さかったんだね。



こうやって測ってたんだね。



頭がはみでちゃう〜



今の身長は…？



こんなに大きくなったんだね。



**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**

5月に子どもたちが園庭中に植えたクローバーが育っています。

「これみんなで植えたね」「葉っぱどんどん大きくなってきたね」なんて話しながら、おままごとに使おうと楽しそうに摘んでいます。



うわあ〜！ふさふさ！
おいしいお料理作るよ！

みんな
こんな事したの
覚えているかな



4月からのぞう組の姿を月ごとに印刷して、前月の「数える」で使用した誕生日に添えて張り出してみました。

自分が写っている写真を見て「あ〜ここ写ってる〜！」「こんな事したんおぼえてる〜」の声が聞こえました。

1年間を振り返ってこんな事やあんな事をしたなって思い出してくれているようです。



**もっとしたい
(理解を深める)**

きりん組の製作途中の指編みを見せてもらいました。

きりん組になったら自分のやってみたいなって思ってくれた様です。

歩いて登っていた築山を駆け足で登れるようになったり、築山の横の階段が登れるようになったり、楽しそうにジャンプして飛び移る姿ものもしくて成長を感じます。

2か月に渡って4月から今までの自分たちをくらべて今までできなかった事が出来る様になり成長を感じ、楽しかった思い出を振り返ったりしました。

きりん組になってどんな姿を見せてくれるのか楽しみです。



こんなにつくら
れ〜



びんくいろつくる〜
みずいろつくる〜



もっと大きくなったらこんな事も出来る様になるだね。



実習生の先生がチアのポーズとダンスを見せてくれました。

きりん組

テーマ ～期待～

①なんだろう (方向づけ)

きりん組での1年間を写真で振り返りました。

「遠足で大きいお芋掘ったね～!」「プレーメンの音楽隊でにわとりしたよ!どきどきした～!」など思い出しながら会話をする子どもたち。きりん組で育て、食べたパプリカ・トマト・さつま芋などの写真を発見コーナーに掲示すると「トマトがどんどん大きくなって!」「パプリカ緑から黄色に変わってる!」など花が咲き、実がなり、色が変わる、植物の成長に気付く姿も見られました。」



そう組のお友だちと一緒にサークルタイムをしました。
「今日はきりん組さんのサークルタイムってどんなことをしてるのかな?ってそう組さんが見に来たよ」と伝えると張り切って教えてくれるお友だちや、大人数の前で緊張するお友だちもいました。「きりん組さんの座り方かっこよかった」とそう組のお友だちに言われ、とても嬉しそうなきりん組の子どもたちでした。



らいおん組さんが育てた大根のお漬物きりん組もいただきました!しばらく干していた大根の柔らかさや変化に子どもたちはびっくり!味もおいしく、たくさんおかわりしていました。



②みてみよう (見本を見せる)

らいおん組になると当番活動が始まります。「お当番ってどんなことをするんやろう?」

らいおん組さんに教えてもらいながら一緒にお当番の活動をしました。

「今日のお当番は〇〇ちゃんやで～!」「はやくお当番まわってきてほしい～!」と楽しみにする子、「人数聞きに行くの緊張する・・・」「数字上手に書けるかな・・・」と心配する子、お当番から戻ると「事務所で何月何日って言えたよ!」「給食室にお茶取りに行ったよ!」など嬉しそうに教えてくれました。少し自信がついたようです。



人数報告に来ました!



ヤンマー公園の掃除をしたよ!



③ どうしてそうなの？ (理解を広げる)



“あと何日でらいおん組になるのかな？”と数えてみました。
 「1・2・3・・・あと17日!」「17日ってどれぐらいなん?」「あと17日って多い?少ない?」などサークルタイムで話していたので、“あと何日かな?”が見て分かるようにアドベントカレンダーを作ってみました!封筒の中には“自分で描いた絵”と“どんならいおん組さんになりたいか”が書いています。子どもたちから「あと9回保育園来たらいおん組やで!」「今日誰の絵が入ってるのかな〜?’など進級への期待を抱く声が聞こえてきます。



らいおん組になるから
らいおんの絵描いてる!



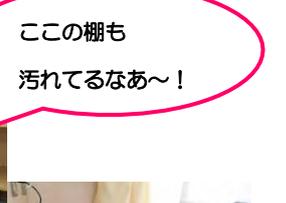
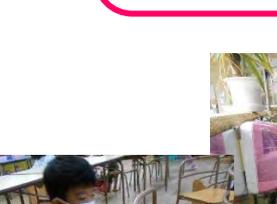
らいおん組さん
喜んでくれるかな?

らいおん組さんに渡す“卒園のプレゼントづくり”をしました。トイレットペーパーの芯に折り紙を巻き、かわいいペン立てが完成しました。
 「らいおん組さん使ってくれるかな?」
 「早く渡したいなあ!」など話しながら丁寧に制作を楽しんでいました。

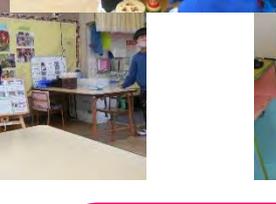


④ もっとしりたい (理解を深める)

らいおん組への引っ越しを楽しみにする子、きりん組の部屋を離れるのがさみしいと話す子、様々な思いがあるようです。「1年間お世話になった部屋をみんなで綺麗にしよう!」と話し、大掃除をしました。椅子・机・おもちゃの棚「ここ汚れてる!」「見てみて!雑巾黒くなった!」など話しながら、どこを掃除したらいいのか自分で見つけ丁寧に掃除を頑張っていました。



ここの棚も
汚れてるなあ~!



チューリップ
つくったよ🌷

新入園児さんへのプレゼントで、折り紙でチューリップを作りました。「白い所が見ないように」「しっかりアイロンせなあかね」と自分たちで言いながら、かわいい立体のチューリップが完成しました。



テーマは
期待

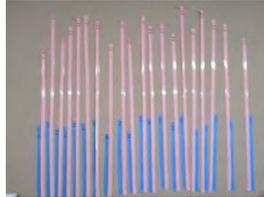
①なんでだろう
(方向づけ)

プロジェクトも最後となりました。最後のテーマは「期待」。

一週目は「赤ちゃんの頃と今を比べてみよう。」。「赤ちゃん」で蜘蛛の巣を行い、赤ちゃんの頃はどうかだったのか話し合いました。「赤ちゃんの時は髪の毛がない」から始まり、「赤ちゃんの時は、よく泣く」「赤ちゃんは一人で何もできない」と次々出てきました。今度は「いま、6歳」で蜘蛛の巣をし、赤ちゃんの時できなかったことができるようになっていくことに気づいてきました。「赤ちゃんの時より大きくなった」「赤ちゃんの時は一人でできないけど、今は一人でいろんなことができる」「泣くこともあるけど、すぐ泣き止む。」など、変わったこと=成長。体の成長と心の成長を共有できました。



今、6歳は、ポシエ
ットも編めるよう
になったよ。



ピンクは今。
水色は赤ちゃんの時。

え、足の長さぐ
らいやったん？

全員、赤ちゃんの
時と今を比べまし
た。

「小さかったのに、大きくなった」言っていた子どもたち。プロジェクトの「大きさ」で赤ちゃんの時の重さを体験しましたが、今回は赤ちゃんの時の身長と今の身長をくらべてみました。わかったのは、赤ちゃんの時の身長は今の自分の足の長さぐらいだということでした。しみじみと「大きくなった」と言っていた子どもたちでした。自分だけでなく、友だちの成長にも気づきました。



僕は、赤ちゃんの
時50cm。50cm
定規ぐらいだっ
たよ。



毎日身長をくらべていくうちに、色々な発見があり、子どもたちから「赤ちゃんの時から、今の身長までどれぐらいのびたんやろう」という疑問ができました。測ってみると、一人50cm~70cm伸びていることがわかりました。

②みてみよう
(見本をみせる)

二週目は、「一年を振り返ってみよう。」らいおんぐみになってからの一年をみんなで振り返ってみました。「春夏秋冬」で蜘蛛の巣をし、グループで協力して思い出を描きあげましたよ。



春。「らいおんぐみになって嬉しかったな。」
「青虫も越冬しちょうちよになったなあ」
「たけのこも食べたな」



夏。「プラネタリウム遠足楽しかったな。」
「プール」「かき氷屋さん」「すいかわり」
「夏は楽しいこといっぱいやったな」



秋。「運動会がんばったな」「神戸空港、神戸動物王国の遠足楽しかったな。」
「どんぐり拾いもいったな。」
「渋柿も食べてみた」



冬。「発表会のおやゆびひめ、わらべうた、手話歌がんばった。」
「ドクターイエローもみれた。」
「ポシエットも編めて嬉しかった。」





③ どうして そうなるの
(理解を広げる)

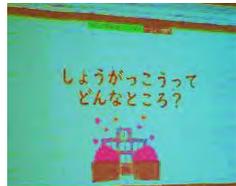


発見コーナーは小学校コーナー。ランドセル、小学校の図鑑、ノート、下敷き、筆箱を用意しました。ノートに、平仮名や数字を書いています。

三週目は、「小学校って?」。3月に入り、らいおんぐみで過ごすのがあと少しだと実感がわいてきました。「小学校」「一年生」の言葉に敏感になり、「小学校って勉強ばかりなんかな?」「算数って何?」「国語って何?」「遊ばれへんのかな?」「友だちできるかな?」「給食どんなんやろ?」「一人で行けるかな」「困った時どうする?」など色々な言葉が日々飛び交っています。コロナ禍でなければ、小学校へ交流に行かしてもらい、小学校の中や一年生の授業を見学させてもれえませんが、叶わずでした。そこで、前々から小学校の先生に子どもたちの為に助けて欲しいと頼んでいました。リモートで授業をしていただきました。

保護者に小学校の先生がいます。小学校ってどんなところから始まり、小学校の中の映像や勉強しているところ、授業の内容、そして子どもたちの一人一人の質問にも答えていただきました。本当にわかりやすい授業で子どもたちの不安も解消できましたし、期待もどんどん膨らみました。感謝しています。

歩先生



保育園と同じところもあるけど、違うところもある。



色々な質問をしました。歩先生は全部答えてくれました。



一番盛り上がったのは給食。ラーメンがでると聞き、楽しみになりました。

④ もっとしりたい
(理解を深める)

四週目は「小学校へ行ってみよう。」小学校が近づいてきました。リュックサックからランドセルにかわります。子どもたちはランドセルは重いのかな?軽いのかな?と興味津々。実際に小学校でいるものを入れてしょってみました。



今はリュックサック。そんなに重くない。軽い。



何も入っていないランドセル。リュックサックより重い。

ランドセルをしょって、自分たちの行く小学校の門まで行ってみました。



今はまだ重くない。



学校までは重い。



ランドセルに筆箱、ノート2冊、下敷き、図鑑を入れてみました。



物が入ったらめっちゃ重いやん。



思ったより、軽いで。先生もしょってみましたよ。



小学校って保育園より大きい。4階建てとか3階建てとか。大きさにも気づきました。」

